

せたな



写真／平成23年度せたな町 成人式「成人宣誓」
8月14日（せたな町民ふれあいプラザ）

◆「備える。」～防災グッズ購入助成事業～
◆せたな3大イベント！第2弾！第3弾！～暑く・アツく・熱く～
◆せたな町給与状況公表



備える。

「備える。」を町がお手伝いします。 ～防災グッズ購入助成事業～

- 購入費の2分の1を町が助成
- 助成の限度額は5,000円
- 1世帯に1回限り
- 「非常持出袋・懐中電灯・携帯ラジオ」は必ず購入

町では、災害が発生した場合、皆さんが持出用品として準備をする、防災グッズについて、購入費用の一部を助成します。

防災グッズは、町内8店（北檜山区3店、瀬棚区3店、大成区2店）の「指定登録店」で購入していただくこととなりますが、指定登録店により取り扱う品物が異なりますので確認してください。

※申請の方法、指定登録店などについては、7月14日、8月25日配布のチラシをご覧ください。



日本は自然災害の多い国です。しかし現在の技術では事前に防ぐことはできません。

「災害」は忘れたところに訪れ、大きな被害を残していきます。私たちは平成5年7月12日北海道南西沖地震を経験し、そして3月11日の東日本大震災により、あらためて自然の力がもたらす恐ろしさを実感しました。

万が一災害が発生し余儀なく避難生活を送ることになったとき、救援物資が届くには最低でも3日間ばかりかかると言われています。それまでの食料や、水、ちよつとしたケガをしたときの手当をする衛生用品などを皆さん準備していますか？

南西沖地震を経験した私たちだからこそ「備える。」「助け合う。」「この言葉の意味を今あらためて考えてみませんか？

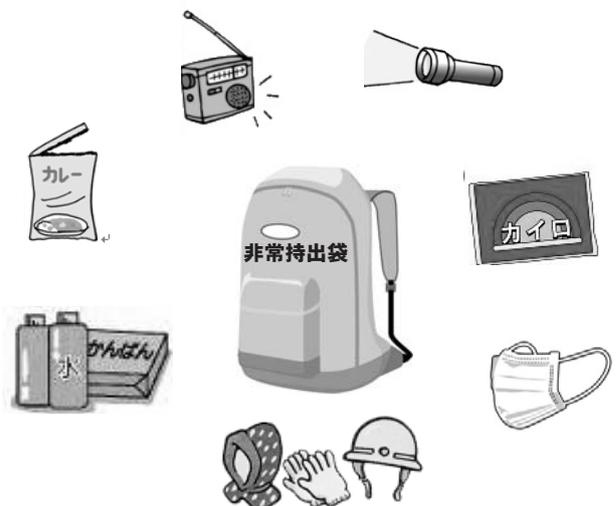
写真：平成5年7月12日北海道南西沖地震（大成区）

「備える。」を皆さんが準備します。 ～グッズを購入！助成額は？～

防災グッズの助成は、購入した金額の2分の1、そして5,000円が限度額です。例えば…

例1) 防災グッズを5,000円購入した場合
…助成額 2,500円
助成額が5,000円を超えていないため、1/2の2,500円が助成額となり、2,500円が自己負担となります。

例2) 防災グッズを15,000円購入した場合
…助成額 5,000円
助成の限度額が5,000円であるため、5,000円が助成額となり、10,000円が自己負担となります。





島歌1区町内会
会長

しんぼしずお
新保静夫さん

「町内会で助け合う」

いつも思ってることなんですけど、町内会の集まりのときに災害があったらどうするか話し合っておくことが大事だと思ってます。ここは目の前がすぐ海で、一人暮らしの高齢者世帯が多いから、誰が誰に声かけて一緒に避難するか決めておこうと思ってます。東日本大震災のときも津波警報が出てから、何人か落ち着くまで家で一緒にいたんですけど心細いと思うんだよね。「のどもと過ぎれば熱さを忘れる」じゃないけど、南西沖地震の後、リュックに懐中電灯やら乾パンやら備えてたけど今用意してないから、万が一に備えないとって、近所の人と話してたところ。高齢者を災害の時に町内会で助け合うっていう意識が大事だと思うよ。

新保さんは瀬棚消防団の副団長としても活躍されています。



大成消防団
班長

よしだ
吉田みささん

「災害はいつ起こるかわからないから…」

私は南西沖地震を経験してから、万が一に備えて普段から現金等貴重品をまとめてあるんですよ。なにかあった時は、それを持って逃げることにしています。災害が起きたら避難することが大事ですが、深呼吸して自分に落ち着くことを言い聞かせ一息つく、次に何をしたらよいか頭にちゃんと浮かんできます。大災害が起きるとそれまでの生活も環境も何もかも狂ってしまう…災害はいつ起こるか予測がつかないから、普段何かあった時どうすればいいのかわからない、そんなことをちょっと意識してみて、自覚を持って生活することが一番重要ではないかと思っています。それしかないんじゃないでしょうかね…

吉田さんは大成消防団の女性団員のまとめ役として活動されています。

有志の会（北檜山区）

「現地は真っ暗で…」

おおひがしとしのぶ
大東寿延さん

とにかく私たちの生活は満たされている、それに慣れてしまっただけで自分の感覚がにぶっているのではないかと、今の生活のままでいいのかわからない。宮古市に居る間はそんなことを考えさせられました。現地は何もありませんでした。夜は信じられないほど真っ暗なんです。戦後ってこんな感じかと思いました。万が一災害があったとき、灯りをとるもの、そして情報源となるラジオ、この2つの大切さが冷静になった今感じます。

「食料と携帯電話を！」

ほそかわしゅんじ
細川俊次さん

現地で感じたことは、まず食料だなと思いましたね。それから電気が通ってないから携帯電話の充電ができなくて、今じゃ携帯電話は災害時の必需品だから、充電できるものも用意しないとダメだなと感じました。普段から「食料」「電気が無くても数日最低限生活できる準備」「緊急時に連絡する手段の確保」この用意が必要だと思います。

お二人は、この度の東日本大震災直後、救援物資を届けたい、現地まで運ぶトラックを提供するという方々が集まった有志の会の皆さんの気持ちを届けに、3月23～25日の3日間、岩手県宮古市に行かれました。



株式会社 伊関組
土木課長

まつはしかつひと
松橋勝人さん

「その立場に立って…」

私は東日本大震災のあった約1か月後、会社を代表し6人で宮城県岩沼市の瓦れきの撤去作業を行いました。私が作業をした場所は道路を1本隔てて、向こう側はテレビで見るとような瓦れきが広がる何も無くなった地域。そしてこちら側は家の中の瓦れきや泥を撤去すればなんとか生活できる地域という自然の恐ろしさを感じられずにはいられない場所でした。防災の日に改めて感じるんですけど、南西沖地震を経験した私たちは、災害の恐ろしさを身をもって知っていますよね。今現実に被災されている方々の気持ちを少しは分かるわけですから、その立場に自分の身を置いてみる、とにかくその立場になって考えると、家族や大切な人を守るための準備を自然に考えられるのではないのでしょうか。

松橋さんは、この度の東日本大震災後、4月8～13日の6日間、宮城県岩沼市において瓦れきの撤去作業などボランティア活動をされました。

「訓練」する。

7月19日若松小学校で地震災害を想定した、避難訓練が行われました。

9時45分地震が発生、机の下に隠れ、落ち着くのを待ち、先生の指示に従いグラウンドに避難。その後、訓練中の良かったところ、少し注意が必要だったところの講評が消防職員からありました。

この日は訓練の他、3月11日の東日本大震災で岩手県山田町へ災害復興の支援のため派遣された防災担当職員が「津波がきたらとにかく高いところへ逃げる」「自分の身は自分で守る」この大切さを話し、子供たちも真剣に聞き入っていました。

各町内会や学校でも避難訓練が行われていると思います。今一度訓練により避難経路の状況など確認してみたいかがでしょうか？



「話し合おう」です。

家庭や地域で、日ごろから災害に対する心構えを持つことも大切です。災害が起きたとき家族と一緒にいるとは限りませんが、仕事をしているときや、外出しているときに起こるかもしれません。お互い連絡がとれなくなった場合の相談や確認をしておくことが大切です。

町では、今後起こりうる自然災害で、皆さんが災害発生時に適切に対応いただけるよう、もしものときに被害が予想される地域や危険区域などを地図にした「防災マップ」と、災害に対する準備や注意、屋内外のチェック

ポイントなどが書いてある「防災のしおり」を、3月に皆さんのご家庭に配布しました。避難所や防災関連施設の連絡先なども書いていますので、日頃から目の届く場所に保管し、そしてこの機会に今一度ご覧いただきながら、ご家庭や職場で話してみませんか？



※訂正
広報5月号でお知らせしておりますが、瀬棚地区防災マップ（津波災害の避難所より、10番の漁火公園を削除していただきますようお願いいたします。

大切な家族やパートナー、そして自分のために
「まずは、できることから。」

せたな3大イベント！ 第2弾！第3弾！暑く・アツく・熱く！

夏

せたな3大イベントの第1弾として、5月8日水仙まつりが行われた春から、季節が変わり夏に！
第2弾！**がっぱり海の幸フェスタinわっためがして大成**、第3弾！**せたな漁火まつり**が行われました。今年の夏のイベントは、最高の天気の中、最高の盛り上がりで「夏」を2週にわたり満喫しました。この夏のイベントの様子をご覧ください。

第2弾！

「がっぱり海の幸フェスタinわっためがして大成」 7月30日/てっくいランド大成

この日は最高の天気に恵まれ、まさにイベント日和！大人気「ひらめつかみ取り大会」は大物を素手でゲット！1,000個のあわびが宙を舞う「あわびもちまき」はなりふり構わず拾う、そしてつかむのがルール！この他にも、歌謡ショーや郷土芸能で賑わい、前浜でとれる新鮮な海の幸を満喫した1日となりました。

踊



舞



飛

第3弾！

「せたな漁火まつり」 8月6・7日/瀬棚港・漁火公園

天気が悪いここ数年でしたが、今年は2日間とも天気に恵まれこの日もイベント日和！毎年恒例ビンゴゲームの1,000枚のカードは完売！カラお芸大会ではステージはもちろんお客さんも応援で大歓声！そして道高むつ子さん、杉村ともみさんによる歌謡ショーにはたくさんのファンやお客さんで会場は盛り上がり、2,162発の花火大会では会場の熱気は最高潮に！どこを見渡しても人・人・人！暑い2日間は熱く賑わいました。



賑



人





楽



汗

←2年ぶりに朝日山部屋の力士の皆さんが作るちゃんこ鍋！
↓そして、その振るまいに並ぶ長蛇の列！



9月1～10日は！

「漁船海難防止強化旬間」



北海道における漁船の事故は衝突が最も多く、次いで転ぶくなど、その主な原因は見張りの不十分、気象・海象の不注意、一人乗り漁船の海中転落となっています。このため、海上保安庁では、荒れた天気が多くなる時期を前に「漁船海難防止強化旬間」を展開し、安全な運航、安全な操業を呼びかけています。次のことに注意して、安全運航、安全操業をこころがけましょう。

- 操業が終わったあとは気が緩みがちになります。居眠りに十分注意し、見張りを確実にを行い衝突事故を防止しましょう。
- 転ぶく事故を防止するため、最新の気象情報を入手し、大切な命を守るためライフジャケットを着用しましょう。
- 漁に出る時は、防水型又は防水パックに入れた携帯電話を身につけ、もしもの時のために118番を有効活用できるようにしましょう。

【問い合わせ先 瀬棚海上保安署 TEL0137-87-3999】

Setana Public Relations
広報せたな 平成23年9月号

「北海道新幹線工事現場見学会」のご案内

渡島総合振興局・檜山振興局と北海道新幹線建設促進道南地方期成会が、新幹線の工事現場見学会を開催します。実際に新幹線が通る高架橋や車両基地の工事現場などを見学してみませんか！？

- ❖ 日時／10月15日（土）
 - ❖ 参加料／無料（貸切バスにより送迎します）
 - ❖ 対象／小学生以上 定員30名(先着順)
 - ❖ 問い合わせ・申込先／渡島総合振興局新幹線推進室
TEL0138-47-9431
- 詳しくは、渡島総合振興局新幹線推進室のホームページをご覧ください。
(<http://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/sinkansen/index.htm>)

警察の相談ダイヤル #9110

9月11日は「警察相談の日」

～緊急事件・事故以外の相談は「#9110」～

相談窓口	相談対応電話	
	専用電話	ダイヤル回線
道警察本部 相談センター	#9110 (プッシュホン、公衆電話、 携帯電話、PHSで利用可能)	011-241-9110
函館方面本部 相談センター		0138-51-9110
せたな警察署	0137-84-6110	

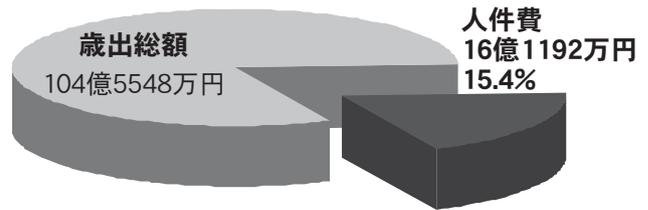
せたな町給与状況公表

せたな町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、せたな町職員の給与等について、町民の皆さんに広くお知らせします。なお、町職員の給与については、地方自治法や地方公務員法に基づき国家公務員に準じた制度となっており、町議会の議決を得て町条例で定めています。

●人件費の状況（平成22年度普通会計決算）

歳出総額	人件費	人件費率
104億5548万円	16億1192万円	15.4%

※人件費には、町長などの特別職の給与、議会議員の報酬、職員の給与共済費等が含まれます。



●職員給与費の状況（平成22年度普通会計決算）

職員数（A）	給与費				一人当たり給与費（B/A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
187人	7億1823万円	1億2758万円	2億4550万円	10億9131万円	584万円

※職員手当には退職手当を含みません。※職員数は、平成22年4月1日現在の人数です。

●職員の初任給の状況（平成23年4月1日現在）

区分	せたな町		国
	一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円

●職員の平均年齢及び平均給与月額状況

区分	せたな町		国
	一般行政職	平均年齢	44.8歳
	平均給与月額	383,000円	395,666円

（平成23年4月1日現在）

※国のデータについては平成22年4月1日現在である

●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成23年4月1日現在）

区分	経験年数			
	10年	20年	35年	
一般行政職	大学卒	267,800円	345,500円	413,700円
	高校卒	219,800円	304,100円	404,600円

●職員手当の状況

①期末手当・勤勉手当（平成23年4月1日現在）

区分	内容
期末手当	2.60月分
勤勉手当	1.35月分
その他の加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算3~20%

②退職手当（平成23年4月1日現在）

区分	内容	
支給率	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置	・定年前早期退職特例措置（2~30%加算） ・勤奨退職制度については、平成22年3月31日で廃止	

③扶養・住居・通勤・管理職手当（平成23年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	手当名	内容及び支給単価
扶養手当	①配偶者／月額13,000円 ②配偶者以外の扶養親族／月額各6,500円 ・職員に配偶者がいない場合は、そのうち1人について11,000円 ③扶養親族たる子のうち満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間 ・月額5,000円加算	通勤手当	①交通機関等の利用者 ・1ヶ月当たりの運賃等相当額（55,000円を限度に支給） ②自動車等の交通用具使用者 ・片道2km以上の通勤距離に応じた月額を毎月支給（2,000円～24,500円）
住居手当	①借家及び借間 （家賃の額が月額12,000円を超える場合） ・家賃が月額23,000円以下の場合 家賃の月額から12,000円を控除した額 ・家賃が月額23,000円を超える場合 家賃の月額から23,000円を控除した額の2分の1を11,000円に加算した額 （控除した額の2分の1が16,000円を超えるときは16,000円） ②自宅の場合 ・3,000円	管理職手当	①役職に応じ支給 （給料月額×支給割合） ・1種 100分の15 ・2種 100分の12 ・3種 100分の10 ・4種 100分の8 ・5種 100分の6

●特別職の給与等の状況（平成23年4月1日現在）

区分	給料	期末手当	その他の加算措置
町長	690,000円	3.95月分	役職加算15%
副町長	552,000円		
教育長	506,000円		

●議会議員の報酬等の状況（平成23年4月1日現在）

区分	給料	期末手当
議長	223,000円	3.95月分
副議長	180,000円	
常任委員長	166,000円	
議会運営委員長	166,000円	
議員	156,000円	

●一般行政職の級別職員数の状況

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
6級	課長、参事	26人	18.3%
5級	課長、課長補佐、主幹	33人	23.2%
4級	係長	19人	13.4%
3級	係長、主任	35人	24.6%
2級	主任、主事、技師	23人	16.2%
1級	主事、主事補	6人	4.2%

（平成23年4月1日現在）

※せたな町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

■問い合わせ先

総務課総務係〔担当／佐藤・吉田〕

☎0137-84-5111

●部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

部門	区分	職員数		対前年増減数
		平成22年	平成23年	
普通会計部門	議会	2人	2人	0
	総務	41人	41人	0
	税務	11人	12人	1
	農水	23人	22人	△1
	商工	6人	6人	0
	土木	13人	12人	△1
	民生	41人	39人	△2
	衛生	14人	14人	0
	計	151人	148人	△3
	教育部門	37人	37人	0
小計	188人	185人	△3	
公営企業等会計部門	病院	63人	65人	2
	水道	4人	4人	0
	下水道	3人	3人	0
	その他	17人	18人	1
	小計	87人	90人	3
合計		275人	275人	0

※職員数は一般職に属する職員数です。

□永年の功績を称えて～受章おめでとうございます～

旭日双光章受章

やなぎた まこと
柳 田 真 氏
瀬棚区北島歌
元 北海道せたな町議会議員

柳田氏は、昭和62年4月、瀬棚町議会議員に初当選、以来連続6期20年の永きにわたり在職し、地方自治の振興と住民福祉の向上に情熱を注ぎ、常に高邁な政治理念をもって、瀬棚町の産業、教育文化の振興、民生の安定に多大な貢献をされ、その間、産業建設・総務文教常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、副議長、議長を歴任されました。

また、平成17年9月に三町が合併し誕生したせたな町議会の初代議長に就任され、旧瀬棚町議会議員長の経験を活かし、町議会の円滑な運営と町政の発展に寄与した功績が認められ今回の受章となりました。

瑞宝単光章受章

やまうち すすむ
山 内 進 氏
北檜山区丹羽
元 檜山広域行政組合北檜山町消防団副団長

7月27日、町長室において、春の叙勲で受章された山内氏へ檜山振興局副局長から伝達がありました。山内氏は昭和37年から平成14年までの永きにわたり消防団員として地域住民の生命財産を守り、消防団組織の充実・強化や火災予防の普及に努めるなど、地域防災活動に大きく貢献された功績が認められ受章となりました。

藍綬褒章受章

まえの よしお
前 野 義 男 氏
北檜山区富里

同日、春の褒章で受章された前野氏は、昭和40年から平成17年までの間国勢調査、また昭和45年より平成17年までの間農林業センサスなどの調査員として永きにわたり、国における重要な統計調査について、正確なデータの作成に尽力された功績が認められ今回の受章となりました。



左から高橋町長、山内氏、前野御夫妻、山田檜山振興局副局長

□札幌大成会開催～故郷への思いひとつに～



7月2日、「札幌大成会」が市内で行われ、53名の出席者が集いました。

懐かしい顔ぶれにお互いテーブルをまわり、思い出話で盛り上がり、忘れられない恩師の登場に会場は一層賑わいをみせました。最後は握手を交わし、肩をたたき合い互いの健康と再会を約束し、笑顔で会場を後にしました。

札幌大成会をはじめ、各区にふるさと会がありいろいろな形でせたな町を応援していただいています。いつもありがとうございます。

□「日本海追分ソーラン・せたな総決起大会」街頭啓発！ ～「スピード出さないでください～」園児ら呼びかけ～

7月22日、交通量が増える海水浴シーズンに合わせ「日本海追分ソーラン・せたな総決起大会」が町民ふれあいプラザ駐車場などで開かれ、交通事故ゼロへ決意を新たにしました。当日は約150人が参加し、せたな町建設協会の城ヶ端政次会長が「高齢者の事故、飲酒運転の防止につとめ、交通安全の輪をせたな町から広げたい」と安全宣言を行いました。

参加者は情報センター前に移動し、北檜山幼稚園と北檜山保育所の園児計80人も加わり「交通安全」などと書かれた旗を振って、大きな声で「スピード出さないで」と呼びかけていました。



城ヶ端会長による安全宣言



北檜山幼稚園児による街頭啓発



北檜山保育所園児による街頭啓発

□北檜山ラウドネス！全道ベスト8！！

～ホクレン旗争奪北海道少年軟式野球選手権大会～

7月31日から札幌市内にある麻生球場・太陽球場を会場に、ホクレン旗争奪北海道少年軟式野球選手権大会が行われ、檜山支部代表として北檜山ラウドネスが出場しました。結果は準々決勝まで勝ち進み、見事ベスト8に入り昨年の1回戦敗退から大躍進！ 来年は優勝目指して頑張ってくださいね。



□せたな町建設協会が地域貢献活動～白別川の流木処理～

7月22日、せたな町建設協会（会長 城ヶ端政次さん）が日ごろから地域の皆様にご理解とご協力をいただいていることへの感謝の気持ちから、大成区白別川河口付近の流木処理と海岸清掃をしていただきました。白別川河口（右岸・左岸200m範囲）には流木が散乱しており、自然への被害防止のため建設協会会員各社、海上保安庁、商工会などから約80名が参加しました。流木はチェーンソーでカットされ、手作業で堤防まで運び、クレーンで吊り上げダンプに積み込むという大変な作業で、その流木は12トンにもものぼりました。

きれいになった海岸で、地元の住民をはじめ観光客の皆様にも気持ちよく海水浴を楽しんでいただけたと思います。炎天下のもと本当にありがとうございました。



大きな流木をチェーンソーで切ります



堤防までは手作業で運びます



クレーンで吊り上げダンプに積み込みます

＋保健師からの健康アドバイス

高齢者の肺炎を予防しましょう 肺炎球菌ワクチンを接種していますか？

今月の担当
北檜山区
藤田 京です

◆肺炎にかかる人が 増えてます！

日本人の死亡原因の4番目が肺炎です。高齢者を中心に肺炎で亡くなる人は年間約10万人に達します。また、インフルエンザにかかった高齢者の25%が細菌性の肺炎になると言われています。(参考：日本人の死亡原因第1位悪性新生物(がん)、第2位心疾患、第3位脳血管疾患) 秋から冬にかけて、寒い季節に入ると肺炎やインフルエンザにかかる人が増えてきます。これからの季節は注意が必要となります。

◆肺炎球菌ワクチン とは？

高齢者がかかる肺炎の原因は肺炎球菌という細菌です。予防接種をすることで、その細菌を体内から取り除く働きの

ある免疫(抗体)を作り、肺炎を予防することができま

す。肺炎球菌には約90種類の型があり、このうち高齢者がかかりやすい23種類に対して免疫をつけることができま

す。しかし、肺炎の中には肺炎球菌以外の菌が原因になることもあり、全ての肺炎に有効というわけではありません。このワクチンは『肺炎にかからない予防効果』とともに、肺炎にかかったとしても『重症化を防ぐ効果』も期待できます。ワクチンの効果は5年間とされていますが、肺炎にかかりやすい高齢者や慢性疾患(糖尿病や喘息などの呼吸器の病気)を持つ人は、主治医の指示のもと、再接種が可能となっています。更に、インフルエンザワクチンを接種することで、肺炎による入院や死亡率が減少したという報告もあります。

◆ワクチンの特徴

肺炎を予防し重症化を防ぎます。

接種をしてから免疫(抗体)ができるまで、約3週間かかります。

1回の接種で5年間免疫が持続すると言われています。

季節を問わず接種が可能です。

接種後に、注射部位の腫れ、痛み、発熱などが出る場合がありますが、通常2〜3日で治まります。



◆接種料金を 助成します！

町では平成23年4月から高齢者肺炎球菌予防接種を希望する人に接種料金を助成しています。年間を通して実施していますが、肺炎やインフル

エンザが流行する前に接種することを勧めします。

◆対象者

予防接種を受ける日に満70歳以上で希望する方。

過去に接種した方も接種日から5年以上が経過している人は2回目の接種ができます。再接種の必要性については、主治医に確認してください。

◆助成額

3千円

◆自己負担額

3千円

◆場所

せたな町立国保病院・大成診療所・瀬棚診療所・道南ロイヤル病院 ※希望する方は主治医とご相談ください。

◆申込み方法

①接種を希望する方は、事前に申請書の提出が必要です。保健福祉課窓口で手続きしてください。

②予防接種費用の助成

券を発行しますので、各病院に提出してください。なお各病院

コリドール交流情報館 〜行ってみよう!〜となりまち

長万部町

長万部町ポイントガイド 植木蒼悦記念館

北海道唯一の水墨画家で俳人でもあり、「孤高貧窮の仙人」とも呼ばれた植木蒼悦の作品を展示。独特の河童の絵や、油彩画、句書など、いずれも味わいのある作品が多く展示されています。(入場は無料)

●場所/字長万部4-13番地 ●時間/午前10時〜18時 ●休館日/月曜日、年末年始 ●お問い合わせ先/教育委員会事務局 01377-2-2748

八雲町

〜はびあ産直市

八雲の特産品を販売します。八雲商工会では、地元で採れた新鮮・安全・安心な野菜や水産物・水産加工品等を販売する産直市を毎月開催しています。是非、一度お越しください。

●開催日/毎月第2・第4土曜日(9月は10日と24日です) ●開催時間/11時30分〜 ※商品が売切れ次第終了となりますので、お早めにお越しください。 ●開催場所/はびあ八雲 ●お問い合わせ先/八雲商工会 0137-63-25525

八雲町熊石地域

〜秘湯「熊の湯」〜

田内川のダイナミックな深谷の岩場に湧く天然の露天風呂。豪快な深谷美の中での湯浴みは、野趣あふれるひとときを満喫できます。なお、開設期間は10月末までです。

●場所/熊石ひらたない荘よりさらに4km山へ入ったところ。男女別更衣室、駐車場有り。 ●利用料/無料 ●お問い合わせ先/八雲町熊石総合支所産直課 01398-2-3111

今金町

〜今金八幡宮例大祭〜

山車と神輿が町内を練り歩き、踊りの披露や笛・太鼓の音色で町内はお祭り一色となります。た、デ・モーション前広場(風車の建物)には出店がたくさん出ています。ぜひ、お立ち寄りください。

●日時/9月16日(月)宵宮祭、9月20日

への事前予約が必要です。

担当は
垣本利子です

◆特定健診 伝言板◆

8月はお盆や夏祭り、9月は秋祭りや連休など、普段より食事や飲酒の量が増える機会が多くなり、体の内臓も休まる暇がなく、疲れてしまいます。そこで今回は、食べ過ぎ飲み過ぎで負担のかかりやすい「肝臓」のお話です。

肝臓はアルコールさえ飲まなければ、さほど影響はないと思いませんか？アルコールを飲まなくても、食べ物の影響から脂肪肝になる方はおられます。肝臓は、①アルコールの解毒

②食べた栄養物を必要な形に変化させて体内で使えるようにする ③エネルギーの貯蔵 ④胆汁を作り脂質の消化を助ける…というような働きがあります。肝臓は「沈黙の臓器」と言われ、少々のダメージでは何の症状もなく、相当悪くなってから症状が出るのが特徴です。

いつも頑張ってくれている肝臓の負担を少しでもやわらげるよう、以下の点を日々こころがけましょう。

- 1 食事は腹8分目にする（毎食が無理なら、夜だけでも腹8分目にしてみましょう）
- 2 アルコールを飲む日を週に5日程度にする

「9月24日（土）に大成区で総合健診
があります。申込み受付中です！！」



この度、皆様のご要望にお応えし、私の名前を発表することになりました。私の名前は「チュン介」です。生まれも育ちもせたな町。家は健康センター付近にあります。趣味はおしゃべりで、今興味があるのは健康づくり。こんな私ですが、これからもよろしく願いましたします。

問い合わせ・申し込み先は
各区保健師まで！

- せたな町保健福祉課 ■84-5984
- 瀬棚総合支所地域町民課 ■87-3311
- 大成総合支所地域町民課 ■4-5511



難病医療・福祉相談会を開催します

難病と思われるご病気でお悩みの方、医療費や生活問題でお困りの方いらっしゃいませんか？難病医療・福祉相談会ではそのようなお悩みに難病専門医、相談員がお答えいたします。当日は神経内科医（パーキンソン病などが専門）内科医（リウマチや膠原病などが専門）、整形外科医（後縦靭帯症状などが専門）、リハビリ専門医が患者さんのお話をお聞きし診察いたします。また医療ソーシャルワーカーによる障害年金や身体障害者手帳、医療費の相談コーナーもございます。

- 日時：平成23年10月16日（日）
受付時間は 9：00～12：00
- 会場：せたな町立国保病院
せたな町北檜山区北檜山378
電話：0137-84-5321
- 費用：無料
- 対象者：せたな町、今金町の住民
定員40名（受診の可否は10月11日まで郵送でお知らせします）
- 申込期間：9月20日（火）～30日（金）

※ご希望の方は事前のお申込みが必要です。
（お申し込み先）

- ・せたな町 保健福祉課保健師
電話：0137-84-5984
- ・瀬棚総合支所 地域町民課保健師
電話：0137-87-3311
- ・大成総合支所 地域町民課保健師
電話：01398-4-5511

せたな町北檜山区

『勇壮な太鼓合戦は必見！
駒内神社例大祭』

五穀豊穣を祝い、この1年の中で最も盛大に行われるまつり。豪壮華麗な5台の山車や神輿が町内をねり歩き、華やかに着飾った踊り子が華麗な舞を披露します。威勢のいい太鼓合戦でまつりは最高潮に盛り上がります。

●開催日／宵宮祭9月14日（水）／例大祭15日（木）※15日午後7時からJ A北檜山前交差点で、5台の山車による勇壮な太鼓合戦があります。

せたな町瀬棚区

『9月9日・10日は、
事比羅神社祭典』

瀬棚の秋の風物詩である「事比羅神社祭典」。今年も各町内会が趣向を凝らした山車行列のほか、かわいい子供たちが着飾って踊る奉納踊り、そして名物「馬鹿囃子」など、瀬棚の秋を賑やかに彩ります。また、9日の宵宮祭では、恒例の松前神楽の披露も予定されています。

●開催日／宵宮祭9月9日（金）／例大祭10日（土）●お問い合わせ先／事比羅神社社務所 ■0137・87・3010

せたな町大成区

『秘湯『湯とびあ白別』』

深い山々に囲まれた白別深谷にある秘湯は地元湯治客や観光客に大人気。春夏の緑はもろろん秋の紅葉の美しさも楽しめる「湯の里」として評判です。湯は天然硫酸塩泉で無色透明、湯温は約53度あり、慢性皮膚病や神経痛に効果があります。

●場所／せたな町大成区宮野（国道沿に看板あり）●入浴料／清掃協力金として1000円頂いています。●お問い合わせ先／せたな町大成総合支所産業建設課 ■01398・4・5511



全国へ!

榎田くん (大成中学校3年) 全国大会出場!

7月27~29日、札幌市厚別公園競技場で北海道中学陸上競技大会が行われ大成中学校3年の榎田貴廣くんが、男子走り幅跳びで優勝し、全国大会出場を決めました。榎田くんは予選で自己ベスト6メートル68を記録し、決勝でも「6メートル60は超えられる」と思ったのですが優勝までは考えなかったそうです。結果は4本目で6メートル63を記録し見事優勝! 19日から奈良市で開かれる全国大会を前に練習に励んでいます。

また、7月17・18日函館市で行われた北海道小学生陸上競技大会で久遠小学校5年の横田ひかりさんが5年女子800メートル走で6位入賞、同小学校4年の沖崎優衣さんが4年女子ソフトボール投げで道南新記録で1位の好成績を収めた。



左から榎田くん、沖崎さん、横田さん

全道V!

B&Gスポーツ大会「カヌー競技」で全道1位!

7月31日、厚岸町でB&Gスポーツ大会北海道大会「水上の部」が行われ、せたな町から小学生4名(男子1名、女子3名)、中学生6名(男子6名)が、カヌー競技とOPヨット競技に出場。カヌー競技で、小学生クラス女子の部 板東穂乃夏さん、中学生クラス男子の部 森未澄斗くんが見事1位になりました。この競技は、1レース5名で200mの距離を競い、タイムによって順位を決定するという競技です。

【板東穂乃夏さん(瀬棚小学校6年) タイム 1分36秒56】
板東さんは、今年から本格的に練習を始め大会に初参加し優勝を果たしました。普段の練習は男子と一緒にいたそうで、優勝してビックリしましたと話してくれました。

【森未澄斗くん(瀬棚中学校3年) タイム 1分21秒66】
森くんは、優勝した嬉しい気持ちをずっと笑顔で嬉しそうに話してくれました。第1レースに出場したので、その後待っている間とてもドキドキして、優勝の瞬間は思わず監督と抱き合ったそうです。



左から板東さん、森くん

▼夢を追い、日本中に大きな笑顔を与えてくれた偉業2つ。夢を持つことの大切さを教えてくれる。
『夢なき者に理想なし/理想なき者に計画なし/計画なき者に実行なし/実行なき者に成功なし/故に夢なき者に成功なし』(吉田松陰)

▼大相撲名古屋場所、通算最多勝利1047勝の金字塔を達成した大関・魁皇の笑顔もさわやかだった。リングを軽々と握りつぶすほどの怪力で、右上手をとったときの強さは無類。5度の幕内優勝を遂げながらも、度重なるケガや故障に泣かされ続けた。残念ながら横綱にはなれなかったが、その人柄から、地元福岡だけでなく、日本中の相撲ファンに愛された力士だった。地元との結びつきも強く、四股名の「皇」は、出身地の直方(おがた)市がかつて「皇方」と表記されていたことに由来。また、博多直方駅の特急列車「かいおう」も四股名から。23年間の土俵人生、お疲れ様でした。

▼なでしこジャパンは、7月ドイツで開催された女子W杯で世界の強豪を次々と撃破、決勝戦では、一度も勝つたことのないアメリカ(世界ランク1位)を相手に執念の同点ゴールで追いつき、PK戦の未見事優勝!日本中に歓喜をもたらした。信頼に裏打ちされた監督の采配と、身体的劣勢をはねのけたチームプレーに感動。選手のさわやかな笑顔が印象的だった。
「なでしこ」の花言葉は、「可憐・純愛・思慕」のほかに「才能・大胆・快活」。優しさの中に秘めた強さあり。今回の快挙に、団体としては初となる国民栄誉賞も受賞。サッカーだけでなく、女子スポーツ界全体のさらなる発展を祈りたい。

▼なでしこジャパンは、7月ドイツで開催された女子W杯で世界の強豪を次々と撃破、決勝戦では、一度も勝つたことのないアメリカ(世界ランク1位)を相手に執念の同点ゴールで追いつき、PK戦の未見事優勝!日本中に歓喜をもたらした。信頼に裏打ちされた監督の采配と、身体的劣勢をはねのけたチームプレーに感動。選手のさわやかな笑顔が印象的だった。





Hello!

新しい外国語指導助手をご紹介します

ベッキー・ジャレットです！アメリカから来ました、どうぞよろしくお願ひします！

～ベッキーから皆さんへ～

こんにちは。私はせたな町に外国語指導助手として来ました、ベッキー・ジャレットです。カリフォルニアにあるモデストという街の出身で、サンフランシスコから西に約1時間半位、ハンフォードからは北に2時間くらいの場所に位置する農業の盛んな街で、人口は約20万人います。

私はカリフォルニア州立大学スタニスラス校に通い人類学を専攻していました。趣味は編み物と読書です。毎年11月、私はNaNoWriMo（ナノライモ）という、アメリカで11月に行われる小説を1ヶ月で書き上げるイベントに参加しています。

私が初めて日本に興味を持ったのは、テレビ番組の「Shogun ショウグン」を見たときで、私はすごく小さかったのですが忘れられませんでした。その後、高校生の時先生が偶然持っていたひらがなのパンフレットを見ました。先生に読み方を教えて欲しいと頼みましたが、自分で調べなさいと言われたことがありました。私は勉強して、大学では2年間日本語の授業をとりましたが、せたな町にいる間、もっと日本語を習いたいし、華道と書道それから日本の考古学と文化にもすごく興味があるので勉強したいです。そして、皆さんがアメリカという国を理解するための手助けもしたいと思っています！

Yoroshiku onegaishimasu！（よろしくおねがひします！）



再発見!

「フロンティア・アドベンチャー」

～平成23年度せたな町児童生徒の宿泊研修事業～

8月3日～5日の3日間、小学生4・5年生や高校生が参加し、札幌市内・留寿都村を研修地として「フロンティア・アドベンチャー」が実施されました。

今年度は、北檜山小学校11名、小倉山小学校1名、瀬棚小学校13名、馬場川小学校1名、久遠小学校2名、合計28名の参加があり、過去最高の参加者となりました。また、高校生サブリーダーにおいては、瀬棚商業高等学校から3名、今年度から新たに檜山北高等学校から3名の参加があり、小学生・高校生ともに学校間での交流も行われました。研修1日目は、プロ野球観戦がメインとなり、北海道日本ハム対千葉ロッテ戦を観戦し、日本ハムは残念ながら負けてしまいましたが、手に汗握るプレーに感動を覚えました。研修2日目は、各班ごとに企画した研修を行い、班ごとに研修地を巡りながら、歴史ある建造物などを見学したほか、札幌市の流通などを学び、「せたな町」のいいところを再発見することができ、夏休みのいい思い出となりました。日常体験する機会の少ない都市での生活を堪能しながら、たくさんの友達づくりができ、参加者それぞれがまた一歩成長して「せたな町」に帰ってきました。



参加しよう!

恒例となった戦いは9月18日の日曜日!

「第6回町民ソフトボール大会」

- 日時 9月18日(日) 午前9時
- 場所 北檜山スポーツ公園グラウンド／真駒内球場
- 対象 せたな町民(せたな町に在住または職場のある方)
- チーム編成 町内会・職場・中学生・その他混成とします。
- 参加費 無料

※申し込みは9月9日(金)まで／雨天時は町民体育館でソフトバレー大会を行います／監督会議・組合せ抽選会は9月13日(火)午後7時、せたな町民ふれあいプラザで行います。

【申込み先】 教育委員会生涯学習課・大成教育事務所・瀬棚教育事務所

【問合せ先】 せたな町体育協会 北檜山ソフトボール協会 (栗原 TEL090-6440-7656)

北檜山会場!

「町民歩こう会」

- 日時 平成23年10月 実施予定
 - 場所 北檜山区真駒内 ダム方面を予定
- ※詳細は後日お知らせいたします。健康づくりにお友達とご一緒にいかがですか?

皆さんお楽しみに!



ご利用ください

北檜山職業相談室での取り扱いについて

雇用保険受給手続から認定・給付まで、ご本人の申し出によりハローワーク八雲で受付ができますのでご利用ください。

ハローワーク函館・北檜山職業相談室への8月の職員派遣日は次のとおりです。大成区の方の管轄は江差出張所です。

●派遣日時

- 9月1日(休)9時～12時
- 9月28日(休)13時～17時
- 9月29日(休)9時～12時

●北檜山職業相談室

☎0137・84・5724

☎0137・62・2509

☎0139・52・0178

☎0139・52・0178

●ご利用ください

法律・登記相談のお知らせ(事前予約制)

相続・贈与・売買・会社

設立・債務整理・成年後見等心配ごとについてご相談ください。どなたでもご自由にご相談できます。(相談無料・事前予約制)

●日時/9月21日(休)

午前10時～12時

●予約締切/9月16日(先着4名まで)

●場所/大成町民センター

●担当相談員/

司法書士 森 奈津美

●役場総務課総務係

☎0137・84・5111

●ご利用ください

精神保健相談(心の健康相談)の実施について

八雲保健所では、精神保健及び同障がい者福祉に関する相談を実施します。(予約制)

●日時/9月8日(休)

午後1時～3時

●場所/八雲保健所今金支所

●相談員/精神科医師又は心理相談員

☎0137・63・2168

☎0137・63・2168

道営住宅入居者募集について

お知らせします
檜山振興局では、道営住宅の入居者を募集しています。

●募集住宅

世帯向け一般住戸(2人以上の一般世帯向け)

○道営檜山団地 木造棟

木造2階建て/3LDKタイプ

○道営円山通り団地 A

棟鉄筋コンクリート3階建て/3LDKタイプ

1戸(3階1戸)

●募集期間

平成23年9月5日～平成23年9月9日

この他、応募条件等詳しい内容は直接お問い合わせください。

●道営住宅等(江差町)指定管理者/辻久建設・オオフル建築設計事務所コンソーシアム

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

☎0139・52・3548

平成24年度採用 檜山広域行政組合消防職員の募集について

1. 採用予定消防署、予定人員及び受験資格など

職種	採用予定署	年齢	資格要件	身体条件(おおむね)
一般消防士(各1名)	厚沢部消防署	昭和63年4月2日～平成6年4月1日までに生まれた方	●普通自動車第1種免許取得者若しくは取得見込みの方 ●救急救命士受験の方は、免許取得者若しくは平成24年5月までに取得見込みの方	身長165cm以上 体重52kg以上 視力(矯正視力を含む)両眼で0.7以上かつ一眼でそれぞれ0.3以上、色覚正常で心身健全な方
	乙部消防署			
	奥尻消防署			
救急救命士(各1名)	乙部消防署	昭和63年4月2日～平成3年4月1日までに生まれた方		
	今金消防署			

2. 試験の日程と会場

- 日程: 一次試験 平成23年10月2日(日)
午前9時(一般消防士) / 午前11時(救急救命士)
二次試験 採用消防署で実施(日程は別途連絡)
- 場所: 江差町保健センター(江差役場内)

3. 募集期間

平成23年9月1日(木)～平成23年9月20日(火)
午後5時15分まで

4. 申込方法

備付の「申込書」に所定の事項を記入の上、受験票(写真貼付)とともに消防本部または各消防署に提出してください。

5. 問い合わせ先

檜山広域行政組合消防本部	☎0139-52-3026
江差消防署	☎0139-52-1072
上ノ国消防署	☎0139-55-2071
厚沢部消防署	☎0139-64-3064
乙部消防署	☎0139-62-2114
奥尻消防署	☎01397-2-2047
今金消防署	☎0137-82-0519
せたな消防署	☎0137-84-5709

戸籍の窓口

(7月1日～7月31日届出)

お誕生おめでとう

- 安田 朱翔 くん (禎章) 北檜山
- 竹村 琉花 ちゃん (博) 北檜山
- 鶴見奈夏 羽ちゃん (和大) 北檜山
- 東海林 琥音 くん (忍) 本町10区

ご結婚おめでとう

- 〔 中井 彰彦 さん 北檜山
- 〔 中橋 彩佳 さん 北檜山
- 〔 萬谷 隆利 さん 上 浦
- 〔 渡邊 真巨 さん 山梨県鳴沢村

おくやみ申し上げます

- 戸川 忠治 さん (100歳) 西大里
- 小川 えつ さん (89歳) 豊 岡
- 中村美代子 さん (83歳) 栄
- 井上キヨセ さん (86歳) 豊 岡
- 水越 尚親 さん (85歳) 本町5区
- 井越 チヨ さん (86歳) 久 遠
- 小林一二三 さん (81歳) 宮 野
- 中市 壽 さん (79歳) 都
- 荒関 トメ さん (95歳) 太 田
- 齊藤キミヨ さん (95歳) 久 遠

この欄に掲載をしている方は、本人またはご家族の了解を得た方のみ掲載しています。

人口と世帯

	7月末現在 (前月比)
人 口	9,600人 (-12)
男	4,539人 (- 4)
女	5,061人 (- 8)
世 帯	4,568世帯 (- 1)

忘れないで納期限

国民健康保険税 第3期
固定資産税 第3期

納期限は9月30日(金)です
忘れずに納めましょう

ヒグマ被害防除相談窓口の開設について

渡島半島地域は、ヒグマの生息域と人間の活動域が近く、人とヒグマの接触頻度が高い地域と比べて非常に高い地域です。

平成12～16年に、ヒグマによる被害の対策技術の開発を行いました。現在も解消されたとは言えない状況です。このため檜山振興局では、相談窓口を設け、自分でできるヒグマ対策の方法を紹介しております。

●相談対象者
ヒグマによる被害を受ける可能性がある営業者

●相談方法
窓口、電話、メール等

●相談内容
・ヒグマ出没時の対応・防除対策の紹介・鳥獣捕獲制度の紹介

ご相談ください

ヒグマ被害防除相談窓口の開設について

☎ 0139・52・6494
e-mail shuryosys@shyama@pre.fhokkaido.jp

ご利用ください

特設人権困りごと
心配ごと相談所開設

児童・生徒のいじめ、体、家庭内のいざこざ、借地借家、不動産、登記、筆界特定、相続関係等、身近な人権・法律問題等心配ごとなどがあります。どなたでもご自由に相談できます。(相談無料、秘密厳守)

●日時・場所

・9月8日(木)午後1時～3時

ふれあいプラザ

●相談員／人権擁護委員

関合 役場総務課総務係

☎ 0137・84・5111

年金係からのお知らせ

高齢になったときだけじゃない！
もしものときの国民年金！！

◆障害基礎年金◆

国民年金加入中、または20歳前に初診日のある病気・けがで、障害の状態になったときに障害基礎年金が支給されます。

■障害基礎年金の額

1級…986,100円+子の加算 2級…788,900円+子の加算
(子とは18歳未満の子または20歳未満で障害等1級または2級の子をいいます。)

■子の加算額

第1子、第2子 各227,900円 第3子以降 各75,900円

■障害基礎年金を受けるための保険料納付要件

初診日(病気やケガで初めて医師の診療を受けた日)のある月の前々月までの「国民年金に加入しなければならない期間」のうち、「保険料納付期間」または「保険料免除期間」が、3分の2以上あること。

※初診日の前日において、納付要件を満たしている必要があるため、初診日の後に保険料を納めたとしても、資格要件を満たすことはできません。

将来のため、もしものときのために

国民年金保険料を納めましょう！

*** 函館年金事務所による年金相談(完全予約制) ***

◇ 日時：10月5日(水) 午前10時40分から

◇ 会場：せたな町役場

◆わからないことは、戸籍年金係までお気軽にご相談ください◆

■問い合わせ先／函館年金事務所 ☎ 0138-56-1165

・本庁町民児童課戸籍年金係 [担当/河野] ☎ 0137-84-5111 (内線1139)

・瀬棚総合支所地域町民課戸籍年金係 [担当/西田] ☎ 0137-87-3311 (内線3000)

・大成総合支所地域町民課戸籍年金係 [担当/萩原] ☎ 01398-4-5511 (内線2118)



8月14日、ふれあいプラザで平成23年度せたな町成人式が行われ、平成3年4月2日から平成4年4月1日に生まれた対象者90人のうち68人が華やかな装いで出席しました。式典では、高野利廣教育長の式辞に続き、高橋貞光町長、真柄克紀町議会議長からはなむけの言葉が贈られました。これに対し、新成人を代表して木村元貴さん（大成区）と坂本 栞さん（大成区）が「成人宣誓」を読み上げ晴れて大人の仲間入り果たしました。（表紙写真）出席した皆さんが今抱えている将来の夢や希望をたくさん話してくれましたので、その一部をご紹介します。

◆坂井佑衣さん

私は看護師の専門学校に通っています。将来は看護師か保健師になって、何年か経験を積んでからせたな町に戻り、地域に貢献したいと思っています。

◆北川泰斗さん

僕は将来せたな町で実家の薬局を継ぎたいと思っているので、札幌の薬科大学に通って勉強しています。

◆南谷彩花さん

私は調理師の専門学校に通っています。将来は女性には無理だと言われている中華料理のシェフになって、地元か地元が無理ならどこかで自分のお店をもつことが夢です。

◆今西篤史さん

僕は製菓の専門学校に通っています。将来はパティシエになって自分の店を持ちたいと思っています。



編集後記

▼今月も広報9月号の編集にたくさんの方々の協力をいただきました。「事件は現場で起きています」そんなドラマのセリフが以前流行りました。東日本大震災で被災地へ行かれた方。地域で防災に取り組んでいる方。全道大会で結果を出した子供たち。そして目指す将来を語ってくれた新成人。皆さん自分の「現場」で、見たこと体験したこと、毎日の生活の中で感じたり考えていること、その気持ちを熱く話してくれました。▼成人式を2回と少々生きてきましたが、当然知らないことは世の中にはたくさんあり、「現場」で体験してきた話、その人の経験から語られる考えを聞くのはいつも感じますが、とても新鮮です。それが広報でうまく伝わるとうまくいきます。▼20数年ぶりの成人式。元気があって華やかで、みんななんて生き生きしてるんですよ。「歳の差感じるな〜」なんて思いましたが、そりゃそつですわ！普通に私がこの子たちの親の年齢だもん…（濱登）

